

# クラスの様子【12月号】

## ●ひよこ組 今月の目標 気温や体調に留意し健康に過ごす

朝晩冷え込み、冬の訪れを感じられるようになりましたが、お天気が良い日は月齢の大きい子はお散歩に出掛け、小さい子はベランダに出て過ごしています。お散歩では、木に実った柿やみかんを見つけて指差しをしたり、落ち葉等の自然物を拾う事を楽しんでいます。同じ散歩ルートでも毎日違った発見をし、驚きや喜びを感じている子ども達と一緒に、これからも沢山自然に触れていきたいと思えます。ベランダでは、柵につかまって伝い歩きをしたり、お兄ちゃんお姉ちゃんが園庭で遊ぶ姿を見ています。先日、うさぎ組の子がデッキでダイナミックに絵の具を使った製作に取り組んでいました。それをベランダから見ていたひよこ組の子は、「何をしているんだろう・・・」と元氣いっぱい絵の具で手形を押す楽しそうな光景を釘付けになってみていました。毎日の生活の中で、年上の子が遊ぶ様子をよく観察し、関心を持ち色々な事を吸収しているのだと感じました。12月から新しくお友だちが増えました。これから寒さが厳しくなるので、体調管理に気を付けてみんなで楽しく過ごしたいと思えます。(坂)



## ●りす組(もも) 今月の目標 寒さに負けず戸外でたくさん身体を動かす。友だちと一緒に過ごす楽しさを感じる。

朝晩の冷え込みも厳しくなり、少しずつ冬の寒さを感じるようになりました。日中は暖かい日が多く、お散歩や西の広場、園庭などたくさん戸外で過ごすことができました。子ども達は毎日元氣いっぱい身体を動かしています。お散歩では自分たちで作ったお散歩バックを嬉しそうに首から下げ、どんぐりやお茶の実、しいの実などを集めています。夢中になって探して拾ったり、「ここにあるよ」「あっちにいっぱいあるで」と友達同士で教え合ったり、歩くとカラカラと鳴る音を聴いて楽しんでいます。飛行機を見つけると、「飛行機きたで」「あっちにいった」と空を見上げて嬉しそうに見ています。またベランダではお兄ちゃんお姉ちゃんの姿をじっと見ている、「走るとるな」「すべり台しとるよ」と教えてくれたり、「おーい」と手を振って呼びかけています。色々な見た物、感じた事を嬉しそうに教えてくれる子ども達。これからもいろいろな体験をしながら言葉のやりとりを楽しみ、あたたかく側で見守りながら一人ひとりの思いに共感していきたいと思えます。(鈴木)



## ●りす組(いちご) 今月の目標 寒さに負けず身体を動かして遊ぶ。

寒い季節になりましたが、11月はお天気の良い日にお散歩に出掛け、秋ならではの自然にたくさん触れることが出来ました。最近では、お散歩の帰り道に「かくれんぼしよう」という子どもたちからの声があり、かくれんぼをしています。一生懸命壁にくっついて「しーっ」と静かに隠れたり、驚かせようと「わあ！」と声を出したりと、ワクワクした表情で楽しんでいます。また、ジャンパーを着脱する機会も増えてきて「できた！」と嬉しそうに伝えにきてくれる子や、なんとか自分でやろうと頑張っている子など様々です。他にも自分ではできたからお友だちのお手伝いをしてくれる子の姿もあり、子どもたちの成長に驚きでいっぱいの毎日です。今年も残り一ヶ月となりました。体調面には気をつけて、寒さに負けず笑顔いっぱいの毎日を送りたいと思えます。(黒田)



## ●赤うさぎ組 今月の目標 寒さに負けず戸外で元気に遊び、手洗いうがい風邪予防をする。お遊戯会を楽しみに待つ。

“おおかみと7匹の子やぎ”の劇ごっこを楽しんでいます。“トントントン何の音?”“〇〇の音”“あ〜よかった”の遊びが大好きでお外で毎日走って遊んできました。劇の内容は絵本通りではなく、子ども達の姿に合わせたオリジナルの内容です。また、ペープサートコーナーを作ると喜んで保育士の真似っこをしたり、作った歌もすぐに覚えてよく口ずさんでいます。何かになりきったり、演じたりすることが大好きです。吸収力が早くてびっくりします。役も自分でしたい役を決めました。初めてのお遊戯会なので温かく見守っていただけたら嬉しいです。また、登り棒や、ピクスライダーでは、足をかけて登っていくところが「できない〜」と言っていた子も、登り方を覚え「じぶんでできる！」と自信がついてきたようで、前より活発に体を動かせるようになってきました。外から帰ってきた後にうがいを始めてだんだんできるようになってきています。ガラガラうがいとブクブクうがいの違いも伝えて出来るようにしていきたいと思えます。(古川)



# クラスの様子【12月号】

●**白うさぎ組** **今月の目標** 音楽やリズムに合わせて身体を動かして表現する。寒さに負けない身体づくりをする。

先月から12月13日のおゆうぎ会に向けて毎日少しずつ練習を重ねてきました。日に日に大きな声でセリフを言えるようになったり、ダンスが出来るようになったりと成長が見られ、「すごいね!」「上手だね!」と声を掛けると、照れくさそうな、得意気な顔になっているのが印象的でした。毎日していても「おおむし楽しかった!」「今日おおむしする?」と楽しみにする姿もありました。本番はいつもと違うステージですが温かく見守って頂き、楽しんで舞台に立てるといいなと思います。



だんだんと寒い日が多くなってきて、体調を崩しやすい季節がきました。11月からはコップを持ってきてもらいうがいを始め、クチュクチュ、ガラガラ、が上手に出来るようになってきました。しっかりと手洗い、うがいをして風邪の予防もしていきたいと思います。(香月)

●**とちのき組** **今月の目標** 衣服の調節や手洗いうがいをしっかりと、風邪をひかないように自分で気を付けるようにする。

先日は保育参加にご参加頂きありがとうございました。ふれあい遊びも“なんでもバスケット”もとても盛り上がり、子どもたちも嬉しかったと思います。保護者の方々にとっても良い時間になってくれたらと思います。最近園庭や散歩先で木登りをするのがちょっとしたブームになっています。始めは年長さんが中心でしたが、年中年少さんも興味を持ち、真似して楽しんでいます。先日年少さんが木登りをしていて降りられなくなり助けを求めてきました。頑張っ一人で降りられるよう励まし見守っていると、近くにいた年少さんが「ここに足置いてみ!」と声を掛けたり、手を差しの手伝ってくれ無事降りられることができました。クラスでは一番小さな年少さんですが、今までの経験やお兄ちゃんたちの姿から学び、自分たちで一つの困難を乗り越える力がついているんだなと感心しました。子どもたちの学びを大切に、更に興味や関心が広げられるようにこれからも保育していきたいと思います。(黒宮)



●**くぬぎ組** **今月の目標** おゆうぎ会に向け、友だちと楽しみながら練習に取り組む。

11月はホールでおゆうぎ会の練習や歌、楽器の練習をするようになり、子どもたちの中で「おゆうぎ会が近くなってきた」と実感しているように思えます。練習の回数を重ねるごとに息を合わせてセリフを言えるようになったり、セリフに合わせて動きを付けられるようになったり、だんだんと完成に近づいてきています。本番当日は練習通りの子どもたちの姿を保護者の方に見てもらえるよう、あと少し子どもたちと楽しく練習に取り組んでいきたいと思います。また、朝晩の冷え込みも激しく、戸外で遊んでいると冷たい風が吹くようになりました。自分で上着を着て戸外に出たり、お友だちが着ているのを見て自ら気付いて上着を着る子も増えてきました。保育士の声掛けがなくても子どもが気付いて行動できる姿が増えており、これからはいろいろな場面で増えていくといいなと思います。(倉田)



●**さくら組** **今月の目標** 手洗い、うがい、衣服の調節などを進んで行い、風邪の予防に努める。

おゆうぎ会本番まであとわずかとなり、練習もいよいよラストスパートです。セリフのみ、ダンスのみという部分練習から、少しずつ舞台での動き方を加えた全体練習へと移り、毎日ホールで頑張っています。セリフだけならスラスラと言えますが、舞台では途中でダンスや移動が入るので、みんなで声を揃えて言うタイミングに苦戦しています。また、並ぶ時にも順番が決まっているので、列になる時にお友達に場所を教える姿も見られます。このようにみんなでひとつの事に取り組む中で、周りの様子をうかがいながら合わせようとしたり、困っているお友達を助けたりという経験にもつながっているのだなぁと感じます。おゆうぎ会という行事を通してクラスが団結し、みんなの絆も更に深まってくれるといいな、と思います。(キム)

